



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.553 2020.3.25

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

東京で感染拡大の危険、子ども・中小業者への支援を

新型コロナ対策 花川区長に申し入れ

花川区長に新型コロナウイルスに関する申し入れ書を
手渡す日本共産党北区議員団 23日、北区役所



子どもと 教育への 支援

- ・児童預かり、学童クラブでの外遊びの奨励と昼食の提供
- ・自宅待機児童、生徒への昼食費の提供
- ・児童館、図書館の早期開館
- ・登園自粛に協力した世帯への保育料の減額 など

中小業者 働く人 への支援

- ・北区新型コロナウイルス感染症緊急資金の利用拡大、土日・祝日の相談体制
- ・新型コロナによる減収世帯に緊急小口資金等を など

感染防止 医療対応

- ・区が保有するマスク、消毒剤を学校、保育園、学童クラブ、要請のある医療機関、介護事業所へ
- ・健康保険料の徴収猶予 など

東京都の小池知事は、25日、一日に発表する新型コロナ感染者が最多の41人となったことをうけ、感染拡大の重大局面を避けるため、不要不急の外出は控えるよう都民に呼びかけました。

これに先立つ23日、日本共産党北区議員団は、花川区長に対し、「新型コロナウィルス感染症対策に関する申し入れ」を行いました。新型コロナ

での要請は、1月30日に次いで2回目。

申し入れでは、教育と子ども、中小業者と働く人への支援、感染拡大の防止と医療対応に関して11項目の要請を行いました（左表参照）。

区長から、しっかり対応する旨、回答を頂き、その後、担当課から登園自粛世帯への保育料返還にも前向きな回答がありました。（のの山けん）



日本共産党議員団が 予算組み替え提案

北区議会第1回定例会最終日の24日、本会議での新年度予算の採決に先立ち、日本共産党北区議員団は、新社会党の福田光一議員とともに、予算組み替え動議を提案しました。(のの山けん)

予算組み替え提案は13項目で、総額約2億5000万円です(囲み参照)。

賛成討論に立った日本共産党区議員団の野口まさと議員は、提案の意義を2つの点から明らかにしました。

暮らしと地域経済を応援

第1は、消費税増税によりGDPが大きく減少し、コロナウイルスがさらなる追い打ちをかける中で、区民の暮らしを支えるために活用できる基金の積極的な活用を行う提案となっている点です。北区が財政調整基金を1.7億円取り崩し、

SDGsが掲げる課題前進へ

第2に、今回の組み替え提案は、貧困・格差の解消、ジェンダー平等、気候変動と地球温暖化防止、多文化共生社会といった、SDGs(国連の持続可能な開発目標)が呼びかけている新たな課題を前進させるものです。採決では、自民、公明などの反対で、動議は否決となりました。

組み替え予算の財源は…

積立金の積極的な活用を今こそ

2.5億円余の組み替え提案の財源には、過去最高の597億円に積み上がった基金のうち、将来の備えとともに、緊急の対応で活用できる財政調整基金を充てます。景気後退、生活不安の今こそ、基金の活用が必要です。



予算組み替え提案の内容

ア. 新型コロナウイルス対策

- ①子育て家庭休業助成金 (4000万円)

イ. 「貧困と格差」是正

- ②国保料の子どもの均等割を5割に軽減 (1億900万円)
- ③ひきこもり支援団体への助成 (100万円)
- ④介護人材確保にむけた定着奨励金 (2000万円)
- ⑤低所得者世帯へのエアコン設置・修理費助成 (700万円)
- ⑥高齢者へのきこえの補助事業創設 (2500万円)
- ⑦プレミアム付区内共通商品券の増刷 (1300万円)
- ⑧困難を抱える女性等へのパーソナルサポート (500万円)

ウ. ジェンダー平等の推進

- ⑨同性パートナーシップ制度導入に向けた準備 (100万円)
- ⑩包括的性教育の推進 (150万円)

エ. 気候変動と地球温暖化防止

- ⑪新エネルギー機器等普及事業費の増額 (1000万円)

オ. 多文化共生社会の実現

- ⑫庁舎窓口での通訳と登録バイリンガルの増員 (1500万円)
- ⑬外国人のための日本語習得支援 (300万円)